



Metals Focus – Precious Metals Weekly

貴金属ウィークリー 第182号 2026年7月4日

ゴールド

米国の6月の雇用統計が予想を下回り、ゴールドは4100ドルを超える

シルバー

金銀比価は一時的に2月以降で初めて70を超えた後、67に下がる

プラチナ

Acme Group と IHI のグリーンアンモニア生産ジョイントベンチャーは、年間生産40万トンのうち、22万8千トン分に日本政府の支援確定

パラジウム

トヨタ自動車の5月の世界の販売高は前年比7.2%減って83万4千台、生産は5.5%減って76万5千台

トルコの個人投資家ゴールド需要、 2026年下半期回復できるか？

トルコのゴールド市場における現物投資は、近年大きな変動を繰り返してきた。急速なインフレの進行、リラ安、そして経済や政治の先行き不安を背景に、2021年は61トンだった小型インゴットとコインの需要は、2023年に過去最高となる150トンに急増した。しかし、その後の需要は2年連続で減少して2025年には71トンにまで落ち込んだ。2026年第1四半期は回復したものの、2023年から2024年初頭のピーク時の水準を大きく下回ったままだ。市場関係者によると、ここ数ヶ月の投資家センチメントは冷めており、投資は再び軟調に推移している。

しかし、この減少傾向は2020年代初めの非常に好調だった投資サイクルの流れの中で捉えるべきであって、経済の不安定な時期における「価値の保存手段」としてのゴールドの役割が衰えているわけではない。この調整局面後でも、トルコは2025年の個人投資家のゴールド需要で中国とインドに次ぐ世界第3位の座を維持した。

ここで重要なのは、投資ブームを後押しした大きな背景は2024年以降も崩れてはいないという点だ。トルコの公式インフレ率は2023年12月に65%（非公式数値は127%）でピークに達し、その後和らいでいるものの、2026年5月時点でも32%（非公式には53%）と、非常に高いままだ。一方で、通貨の安定性や広範な経済リスクに対する懸念が現物のゴールドの底堅い需要を支え続けている。さらに、ゴールドの国際価格の上昇や中東における地政学リスクの高まりが、安全資産としてのゴールドの魅力を一段と強める。



SWS

サンワード証券株式会社



The
Royal
Mint®

DG DILLON
GAGE EST. 1976
METALS DIVISION

Metals Focus による Precious Metals Weekly は
以下の各社提供となります。



www.sunward-t.co.jp



www.royalmint.com



www.dillongage.com



A PALLION COMPANY

www.abcbullion.com.au



www.material.co.jp



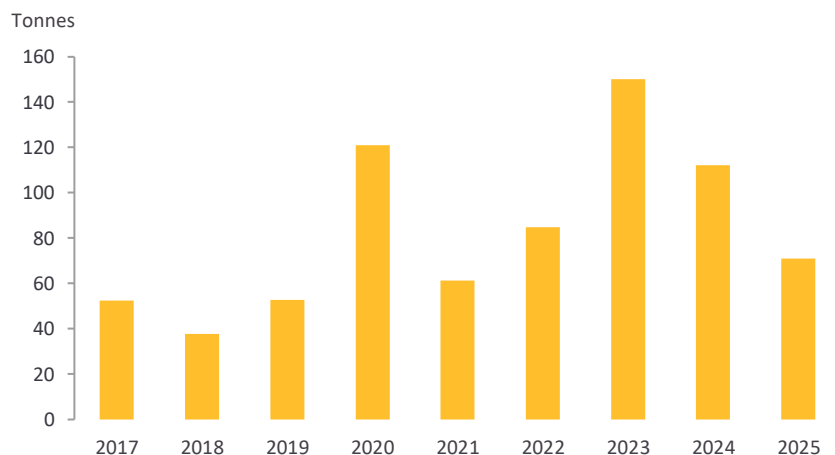
www.ashokaglobal.ae

とはいえ、投資家はトルコ国内の金融政策の動向には非常に敏感になっている。2024年にトルコ共和国中央銀行（CBRT）が金利を50%まで引き上げるなど積極的な金融引き締め策を実施したことで、リラ建て預金の利回りが大幅に上がった。それを受けてゴールドからリラへ資金がシフトし、それまで8四半期にわたり四半期あたり平均約36トンで推移していたゴールドインゴットとコインの需要は、2024年後半から急減した。

2025年の投資需要は低迷したが、年末にかけてCBRTが金融緩和策を始め市場センチメントが好転した。政策金利が43%から40.5%へと引き下げられ、ゴールド価格が再び上昇に転じたことと合わせて、ゴールドの魅力が相対的に高まり、2025年末から2026年初めにかけて現物投資は緩やかに回復した。その結果、2026年第1四半期の投資需要はネットベースで前年同期比約30%増えて26トンになった。前回のピーク時の水準には遠く及ばないものの、2024年第2四半期以来の四半期ベースでは最も多い。

供給側の状況も過去2年間で改善している。2023年に地金の輸入が過去最高になり、政府は外貨準備高と経常収支への圧力を軽減するためにゴールドの輸入制限措置を導入した。政府が定期的にゴールド準備高から在庫を市場に放出したにもかかわらず、旺盛な国内需要と相まって、2024年初めのゴールドのプレミアムは一時、200ドル/オンス前後まで上がった。その後、金融引き締め策が強化されて為替レートが安定し、また密輸されたゴールドが出回って、市場の流動性は徐々に回復した。極端な水準にあったプレミアムは下がり、買いが殺到した時期には再び200ドル/オンスを超えたが、市場環境の安定に伴って2025年は概ね落ち着きを取り戻した。

トルコのゴールド現物投資需要



しかし、2026 年に入ってから再びプレミアムの乱高下が始まる。貴金属相場の上昇で投資家の旺盛な買いが入り、1 月下旬にはプレミアムが 150 ドル/オンスを突破。その後の 2 月の大幅な価格調整で再び現物需要が高まり、プレミアムは一時 400 ドル/オンス近くまで急騰した。しかし、これは長くは続かず、4 月中旬以降はゴールド価格の上昇の勢いが弱まるにつれて現物需要が目立って減り、プレミアムは急速に下落した。2026 年 6 月までには、1 桁台のディスカウントから 2 桁台前半のプレミアムという幅に戻っている。

今後の見通しとしては、CBRT が現在行っているインフレ対策によって、金融緩和は段階的に進むだろうがインフレ率はそれほど下がらないと考えられる。しかし、ゴールド価格がさらに上昇しない限り、トルコ国内の金利水準はある程度の高さを保ち続ける可能性が高く、2023 年～2024 年のようにゴールドの需要が急激に増えることにはならないだろう。したがって、2026 年のトルコの投資需要は回復傾向にあっても伸びや緩やかで、年間の需要は近年のピークを大きく下回る見通しだ。

2026 年の残りの期間、トルコ市場のプレミアムは現物の強い買いが入れば一時的に急激に上昇する可能性はあるものの、概ね、オンスあたり 25 ドル～35 ドルの範囲内に収まるだろう。

トルコのゴールドのプレミアム/ディスカウントの動き

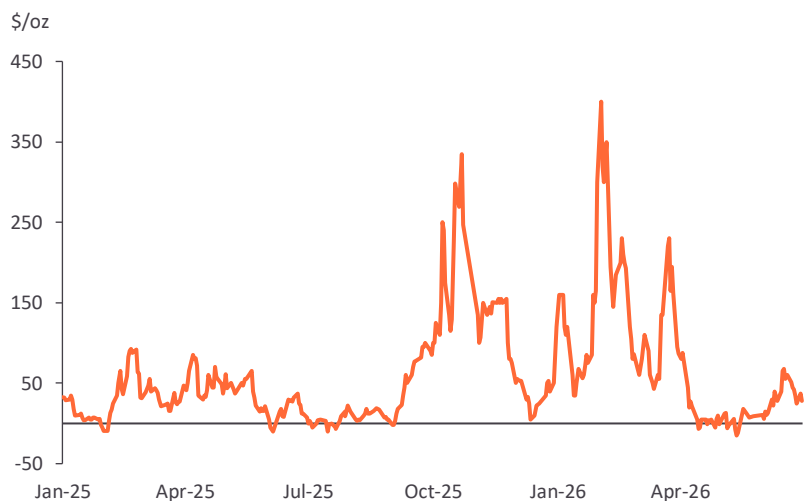


チャート - 貴金属価格 (米ドル/オンス)

Gold



Silver



Platinum

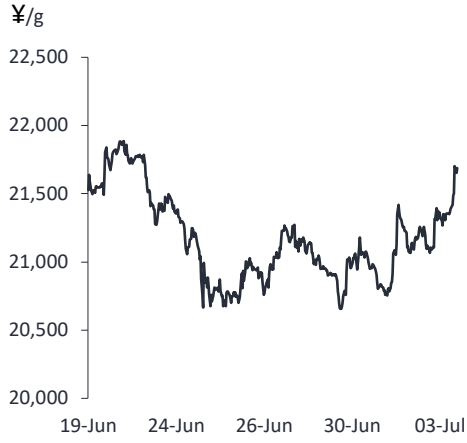


Palladium



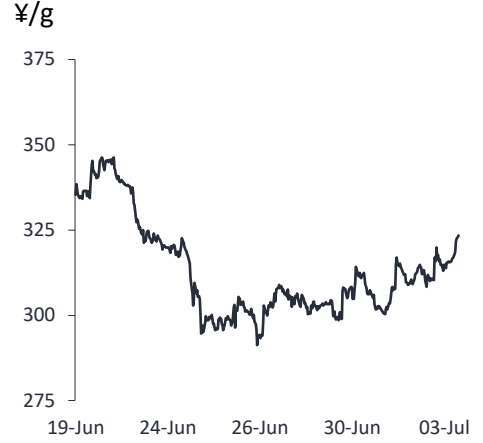
チャート - 貴金属価格 (日本円/グラム)

Gold



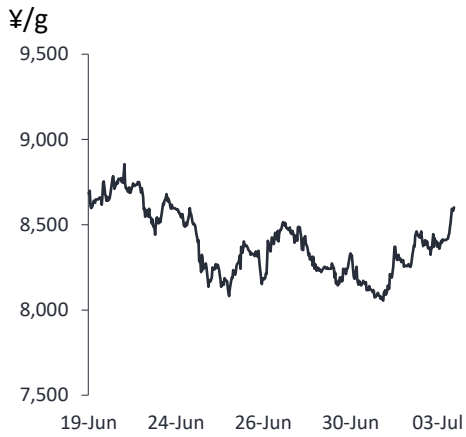
Source: Bloomberg

Silver



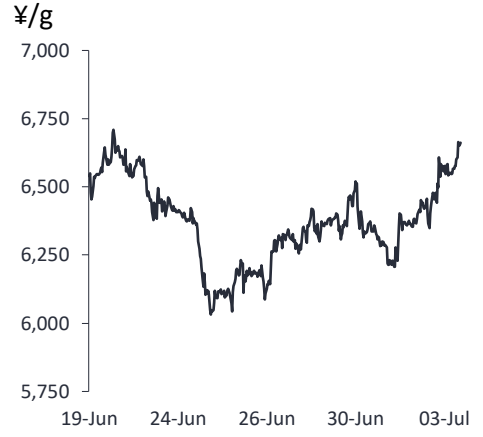
Source: Bloomberg

Platinum



Source: Bloomberg

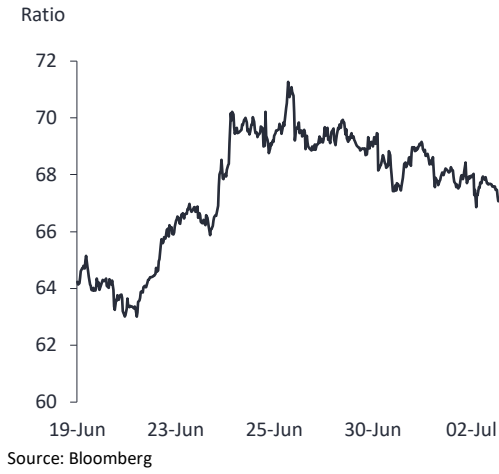
Palladium



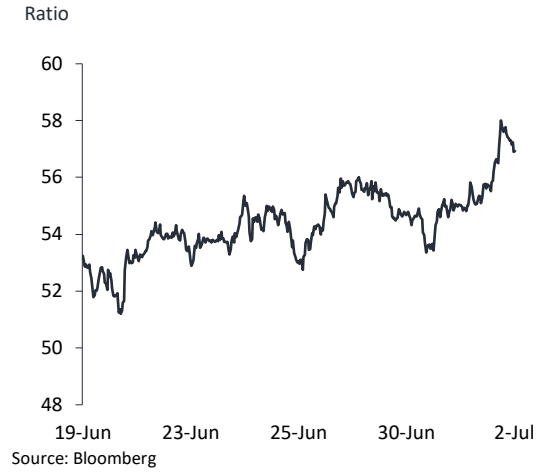
Source: Bloomberg

チャート - レイシオとスプレッド

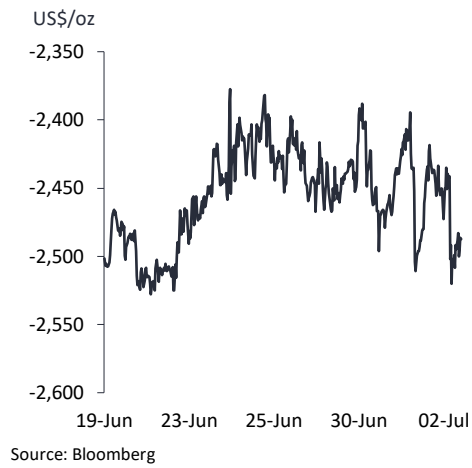
金銀比価



金原油比価



プラチナ・ゴールドディスカウント



プラチナ・パラジウムディスカウント

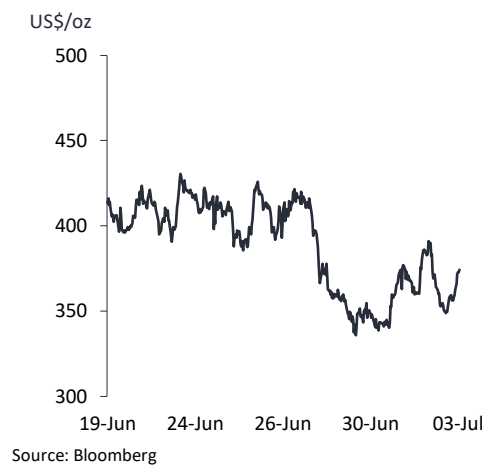
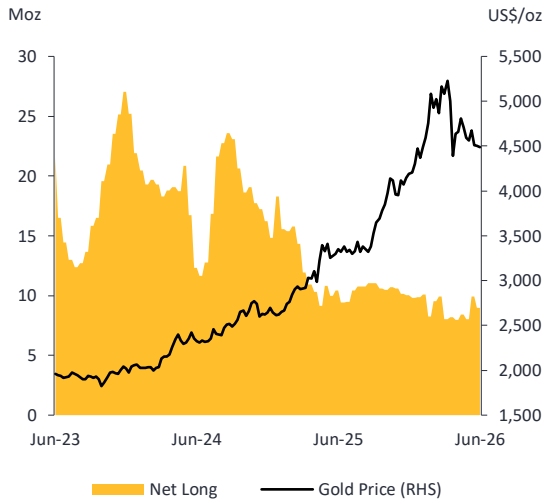


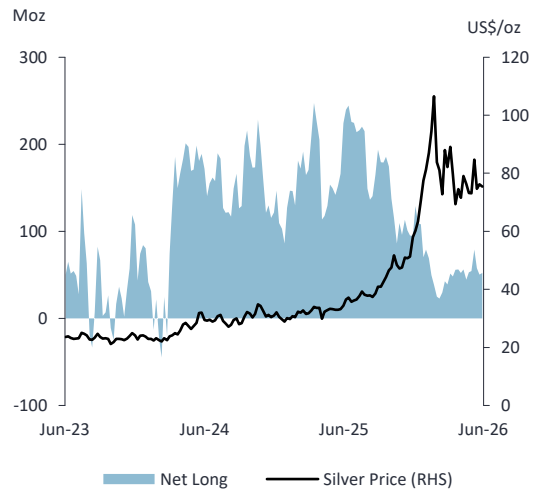
チャート - CME ネットポジション*

Gold



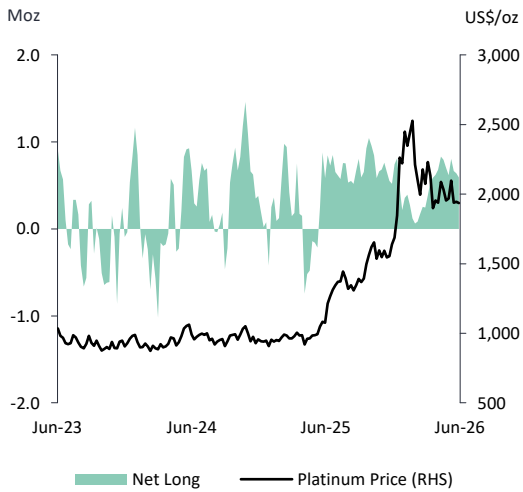
*Managed money positions; Source: Bloomberg

Silver



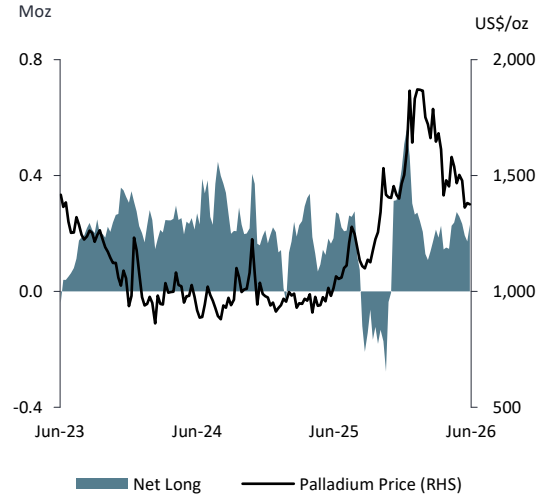
*Managed money positions; Source: Bloomberg

Platinum



*Managed money positions; Source: Bloomberg

Palladium



*Managed money positions; Source: Bloomberg

チャート – ETP 残高

Gold



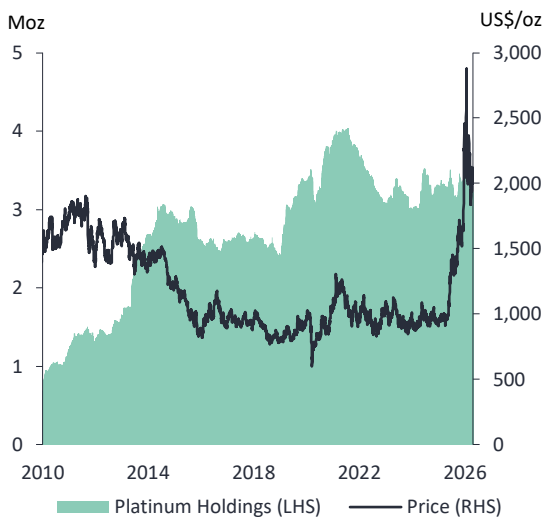
Source: Bloomberg

Silver



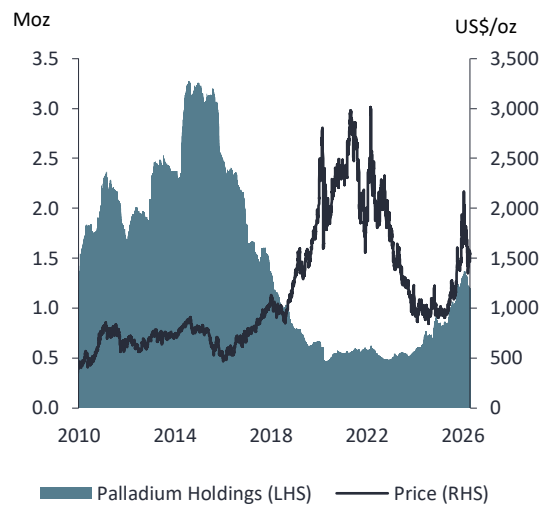
Source: Bloomberg

Platinum



Source: Bloomberg

Palladium



Source: Bloomberg

Metals Focus – Contact Details

London | Singapore | Shanghai | Mumbai | Taiwan | Hong Kong | Istanbul | Manila | Johannesburg | Denver

For Sales Information Please Contact:

Charles de Meester, Managing Director
Charles.demeester@metalsfocus.com
+44 7809 125 334

Neelan Patel, Sales Director
neelan.patel@metalsfocus.com
+44 7783 448 891

Mitchell Torlot, Regional Sales Manager
mitchell.torlot@metalsfocus.com
+44 7784 654 144

Metals Focus – Contact Details

Address

6th Floor, Abbey House
74-76, St John Street
London, EC1M 4DT
U.K.

Tel: +44 20 3301 6513

Email: info@metalsfocus.com

Bloomberg launch page: MTFO

Bloomberg chat: IB MFOCUS

www.metalsfocus.com

免責条項と著作権

特記されている場合を除き、当レポートの全ての著作権はメタルズフォーカス Ltd に帰属する。当レポート(含有及び添付資料を含む)は利用者に対してのみ作成されたもので、当レポートのいかなる部分も貴金属及び関連する金融商品や投資の売買を提案するものではなく、そのような商品の売買に関する助言とみなされるべきではない。当レポートの内容に基づいたいかなる行動も、専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。当レポートの内容は綿密な調査に基づいて作成されているが、メタルズフォーカス Ltd が情報の正確性及び適時性を保証するものではない。メタルズフォーカス Ltd は当レポートの情報に関する誤りや不作為、当レポートの情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害、第三者に生じた損失あるいは損害に関して一説の責任を負わない。

当レポート(あるいは当レポートのどの部分に関しても)はメタルズフォーカス Ltd の書面による許可なくして、いかなる手段にても第三者に複製、配布、送付、引用されてはならない。電子的な配信の場合は、ユーザーライセンスが許可された購読者のみが当レポートのコピーをダウンロードすることが許されている。その他のユーザーライセンスはメタルズフォーカス Ltd から購入が可能である。許可されない行為が行われた場合には民法あるいは刑法に応じた手段を講じる場合がある。

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。

メタルズフォーカス チームが参加する 2026 年のカンファレンスとイベント

Event	Dates	Location
July		
Shanghai Platinum Week	6 th – 10 th July	Shanghai, China
China Gold Congress 2026	15 th -18 th July	Lanzhou, China
August		
India Gold Conference	20 th – 23 rd August	Goa, India
Penang Signature Gold, Gems & Jewellery Fair	21 st – 23 rd August	Penang, Malaysia
World's Fair of Money	25 th – 29 th August	Pittsburgh, US
September		
Gold ESG Focus 2026 Webinar	September, date tbc	Online Webinar
New York Platinum Week	14 th – 17 th September	New York, US
Mining Forum Americas 2026	27 th – 30 th September	Colorado Springs, US
October		
Metals Focus LBMA/LLPM Pre-Conference Event	3 rd October	Sorrento, Italy
LBMA/LLPM Global Precious Metals Conference	4 th – 6 th October	Sorrento, Italy
National Pawnbroking Association Conference	9 th October	London, UK
Australia Gold Conference	13 th – 15 th October	Sydney, Australia
November		
PGM ESG Focus 2026 Webinar	November, dates tbc	Online webinar
Arabic Language Gold Focus 2026 Launch	November, dates tbc	Dubai, UAE
Dubai Precious Metals Conference	November, dates tbc	Dubai, UAE